

夕刊 城新聞

行發日十月五 刊休日翌日祭曜日

途上漫筆 (十二)

回之字會 小野生

去八日乘樂館に於て關東の真價を知つた時であらう。北愛犬評會の名に於て愛する事は論がない、此場合大犬の評判を高しめて時ならしむる事は其勝るの好奇心を唆つた一事を敢て初めて眞價を知る時目撃した、愛犬デーでもあり、又愛犬の尤も濃厚なる所から番犬、獵犬、闘犬の時だけならば、此等に對して如何なる手段方意味から見ても愛する機法にて其目的を達成し得る事としては、此時程に充實するに就きて實は相當の期して居る時ではないと云ふ事待を有し寸隙を偷んで暇に相當するであらう。

潮聲 第四十三集

壬申四月號 席上互撰

然るに愛犬評會なるもの好手段でなく、羊頭狗肉の會場たるべき同館は其の、機會を然かも充分に舞臺上既に闘犬の士儀と奇異するの此舉である。化し、入場者又闘犬プロダクションに可なり、愛犬ラムに依つて其勝負に熱注品評會又可なりとして居る。場面を見ては如何に世人は勝負に依つて、遠きは東京、仙臺に己の欲望を満足せしむ水戸、郡山、福島、近きはに汲々たるかに一驚を喚ぶ、勿來、大津、而して地元平此の内容を知らざる吾人名又、太刀號、神龍號、小町などから出たもので、其「我が身から出た儲けは、根を洗へば此の土地の

外観に於て此感深ふするものは前述の通りであるが、理由から言へば一種の肝手段として承服し難き理由も發見されるのである。隨つて又静思する時更に論むるに足るべき、妙要の眞理も發見する事が出来た。由來愛撫とか、愛護とか云ふ言葉の極致は愛撫なり愛護なりとするの場の眞價を認めたる時に初めて無限の愛撫心が發動して來るものであらう。その發動が即ち愛撫心の芽生えは決して

○息らす行かば千里の果も見む (假託) 何事によらず、凡て人生の事は一も勤勉、二も徳行の如きも技藝に於ては、生業に於ても皆之を成就せしむるものは勤勉力である。



お蘭陀お蝶 渡邊歌作 布施長春畫

拈華微笑 長の榮進、新緑の青葉城下其の健在を祝願す。日、けい博覽會 婦人、ニヤニヤするの無くて、新緑にして蒸籠の初夏気分々々本格的となる。南裏に、より立よかつた。つ色彩の大殿堂と別れ、後朝 山田元七支店。低級のものでない事に頷か

△一〇、三〇B 家庭講座 △正午 A 時報 △後〇、〇五 A ジャズバンド △四〇、四〇 A ニュース △二、〇〇 A 家庭大學講座 (鎌倉歌壇の精華新古今集) 武島又次郎 △三、二〇 A 運動競技 (六大學野球リーグ) 戦況 (大空) 帝大・立教 △三、四〇 A ニュース △四、〇〇 A (子供の時間) 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ △六、三〇 A 英語講座 (初等科) 岡倉由三郎 △七、〇〇 A ニュース △七、三〇 A 講義 (郷土教育の本義) 文部省普通學務局長武部敬一 △八、〇〇 A 諸史 (龍太) 第一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

難波醫院 醫學博士難波陸 平町大町新川端(電話五〇二番) セダン揃ひで! 昭和タクシー 三四三番

魚榮 折壽割大蒲焼 田町 魚榮 電話四二四番

日本で一番の火災保険 阿部石炭商店 阿部政右衛門 電話三七番

お醬油は ヤマフル 山崎合名會社 電話(本店)二七〇番

胃腸科 皮膚科 泌尿科 婦人科 専門 院醫科性村松

此度聚樂館南隣りの「世界」と云ふカフエーを私 伊東 一

間部淋藥 專門大家が畢生の苦心 強力注射原藥を内服す

ママシ藥益々好評 武百人食慾の出る事、体力の増す事、キの止る事、熱の下る事、動悸の静る事、等一服しに著々奏効し驚愕の感、驚愕の高くなり出した、迷はず疑はず論より證據

惜や南裏から姿を消す 鮮新快き色彩の大殿堂

輝かしき四十日の記録を残して けふ昭和三十九年博覧會終る

無事盛況裡に四十日間の會期を了つた昭和三十九年博覧會の閉會式は今日午前十一時から第一會場、村井知事はじめ二百数十名列席の下に舉行、副會長井上茂作氏開會の辭を述べ、

君ヶ代、伏見會長式辭、審査委員長(伊藤縣) 商工水産課長、審査報告、褒賞授與、村井副會長辭、犬養首相以下各大臣其他祝電朗讀、官公署代表(中島監督判事) 青沼協賛會長、鈴木町會議員代表、猪狩平商工會長各祝辭、受賞者總代表(草野物産店主)答辭、

野崎産業博覧會副會長の辭で閉會を閉ぢる。より餘興の藝伎手踊あつた、因に首相祝電、告辭、審査報告次の如し

炭況夏枯れに入る

石城の各炭礦を視察して 原田仙臺監督局長は語る

原田仙臺監督局長は過期節が石炭の需要から遠ざかることとなるので好期待を以て今夏は炭の相場が、今より石炭需要の増進による炭山の需要側の一般工業が不況に陥つてゐると大きな希望を得先、即ち鐵道の納炭價格が低減したことにより、何れも事業不振である、それに

歲月並に二十年

卒業生二千九百九十三名 けふ盛大な警女記念式

警女創立二十年記念式は今日午前十一時から本館第一會場、村井知事、副會長井上茂作氏、審査委員長、審査報告、褒賞授與、村井副會長辭、犬養首相以下各大臣其他祝電朗讀、官公署代表、猪狩平商工會長各祝辭、受賞者總代表(草野物産店主)答辭、

平町小學校児童の 貯金が約四萬圓

去月新學期現在調査

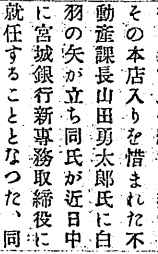
郡産馬組合協議會 更正豫算外數項決定

災害復舊 交附決定

一兩日中入札執行

山田氏宮入り

一躍専務取締役に



山田氏宮入り
一躍専務取締役に

大トランクを下げた 平驛の怪狂婦人

警中生演習

警中三、五年生四百七十名

一年半求刑

湯本の窃盜男へ

山田氏宮入り

一躍専務取締役に

大トランクを下げた 平驛の怪狂婦人

警中生演習

警中三、五年生四百七十名

一年半求刑

湯本の窃盜男へ

祖母ウニ儀豫て病氣中の處 養生不相叶八日午前死亡

祖母ウニ儀

養生不相叶八日午前死亡

佐藤長壽

喪主 佐藤長壽

佐藤福太郎

喪主 佐藤福太郎

祖母ウニ儀

養生不相叶八日午前死亡

佐藤長壽

喪主 佐藤長壽

佐藤福太郎

喪主 佐藤福太郎

祖母ウニ儀

養生不相叶八日午前死亡